

平成23年8月22日

平成23年度農研機構シンポジウム

「チャの侵入新害虫チャトゲコナジラミの戦略的防除技術体系の確立を目指して」

(兼 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業「チャの新害虫ミカントゲコナジラミの発生密度に対応した戦略的防除技術体系の確立」の成果発表会)

開催要領

(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所

共催 京都府立大学

1. **目的(趣旨)**：現在我が国の茶産地では、チャトゲコナジラミ(＝ミカントゲコナジラミ(チャ系統))の被害地域が急速に拡大している。本種は、本年新種記載された新たな侵入害虫であるが、中国においてはチャの最重要害虫の1種とされており、その対策技術の確立は我が国茶業界にとっても喫急の重要課題である。そこで本シンポジウムでは、本種の生態や防除に関連する豊富な研究蓄積を有する国内外の研究者や対策技術の普及等に携わる行政担当者等を広く招聘し、対策技術の現状や施策等について講演・検討するとともに、今後の研究推進方向等についても論議し、より実用的な対策技術の確立を図る。
2. **開催日時**：平成23年11月16日(水) 9:10～16:45
3. **開催場所**：キャンパスプラザ京都 4階第二講義室(〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る)
4. **講演内容**：別紙
5. **参集範囲**：茶生産者、茶商、消費者、関連企業、関連団体、府県の行政・普及機関・試験研究機関、大学、農林水産省関係部局、農業関係独立行政法人、農研機構、他
6. **参加費**：無料
7. **定員**：200名 *定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。
8. **事務局**：(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所
企画管理部 業務推進室 茶業チーム
TEL:0547-45-4105 FAX:0547-46-3066 E-mail: kikaku-cha@ml.affrc.go.jp
9. **参加申し込み**：参加申込書(下記よりダウンロード可)に必要事項を記載の上、10月31日(月)までにE-mailまたはFAXでお申し込みください。団体でのお申し込みの場合、連絡先は代表者の方のみで結構です。その他の欄は、各個人毎に記載して下さい。
ホームページ <http://vegetea.naro.affrc.go.jp/event/event.html>
E-mail 送信先 E-mail: kikaku-cha@ml.affrc.go.jp FAX: 0547-46-3066
10. **その他**：
駐車場：会場の駐車場(30分300円)は台数に限りがございます。お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

宿泊:会場周辺にホテルがありますので、各自で早めにご予約願います。

昼食:会場周辺のレストラン等で各自お取り下さい。

情報交換会:シンポジウム終了後17時30分から、会場周辺のレストラン四季（アパホテル京都駅前地下 075-365-4111）にて情報交換会（立食形式、会費6000円、定員50名程度）を開催します。参加ご希望の方は、シンポジウム参加申し込み時にお申し込みください。会費は会場受付にて申し受けますので釣り銭なきようご用意願います。なお、キャンセルは11月11日（金）までお願い致します。

個人情報の取り扱い:申し込みによりお預かりする個人情報につきましては、本シンポジウム運営に関すること以外の目的には使用致しません。

別紙

平成23年度農研機構シンポジウム

「チャの侵入新害虫チャトゲコナジラミの戦略的防除技術体系の確立を目指して」

(兼 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業「チャの新害虫ミカントゲコナジラミの発生密度に対応した戦略的防除技術体系の確立」の成果発表会)

プログラム

受付開始、ポスター掲示 9:10～

開会挨拶 9:30～9:40

望月龍也(農研機構野菜茶業研究所所長)

渡辺信一郎(京都府立大学学長)

第1部 基調講演 9:40～10:25

「侵入害虫の歴史的変遷と I PM」

座長:河合章(農研機構野菜茶業研究所)

桐谷圭治(元農業環境技術研究所)

第2部 チャの新害虫チャトゲコナジラミとは? 10:30～11:40

「チャトゲコナジラミによるチャの被害と被害地域の拡大」

「チャトゲコナジラミの生理・生態的特性」

「遺伝子から見た日本のチャトゲコナジラミ」

「ミカントゲコナジラミの同胞種チャトゲコナジラミの新種記載」

座長:佐藤安志(農研機構野菜茶業研究所)

佐藤安志(農研機構野菜茶業研究所)

笠井敦(京都府立大学)

上杉龍士(農研機構野菜茶業研究所)

上宮健吉(久留米大学)

昼休み 11:40～12:30

ポスター発表コアタイム 12:30～13:00

第3部 チャトゲコナジラミ対策技術の現状 13:00～14:35

「我が国の植物検疫とチャトゲコナジラミ」

「中国のチャにおけるチャトゲコナジラミの被害と対策技術の現状」(通訳あり)

「日本におけるチャトゲコナジラミの総合防除体系」

*ポスター発表課題への質疑

座長:中尾史郎(京都府立大学)

佐藤雅(横浜植物防疫所)

Han Bao-yu(中国計量学院生命科学学院)

山下幸司(京都府茶業研究所)

第4部 チャトゲコナジラミ対策技術の将来展望 14:40～15:35

「わが国のカンキツにおける古典的生物的防除」

「昆虫病原糸状菌によるチャトゲコナジラミ防除の可能性」

「天敵シルベストリコバチの利用に向けて」

座長:吉安裕(元京都府立大学)

古橋嘉一(アグロカネショウ(株))

西東力(静岡大学)

吉安裕(元京都府立大学)

第5部 総合的な防除戦略の確立に向けて 15:40～16:40

「持続可能な害虫管理の現実的課題」

「茶の生産・流通現場が求める防除技術の伝達方法」

「我が国における I PMの推進と国際的な動きについて」

座長:河合章(農研機構野菜茶業研究所)

鈴木芳人(元農研機構中央農業総合研究センター)

加納昌彦(成茶加納(株))

里山雅人(農林水産省植物防疫課)

閉会挨拶 16:40～16:45

木幡勝則(農研機構野菜茶業研究所)

*ポスター発表(実用技術開発事業):

「チャトゲコナジラミフリー苗生産技術の開発」

「黄色粘着板を用いたチャトゲコナジラミとその寄生バチのモニタリング」

「チャトゲコナジラミ防除のための効果的な薬剤散布技術」

屋嘉比昌彦(奈良県茶業振興センター)

森伸幸(三重県野菜研究所茶業研究室)

竹若与志一(滋賀県甲賀農業農村振興事務所)

他

情報交換会: レストラン四季(別会場) 17:30～19:30